

## 「ロータリーの友」アンケート集計

2003～04年度に、前地区委員・山中静氏が、2640地区内全クラブにアンケートをお出しし、68クラブからご回答を得ました。  
その集計は昨年各クラブに配られましたが、傾向値に大きな変化がないと思われますので、本年もご参考までに、要約して再度掲載いたします。

- (注) 1. 一部省略しております。  
2. 意見文は、項目別に分類しました。
- 

### 1. 「友」誌は、毎月何週目に配布していますか？

- (1) 1週目 59クラブ (87%)  
(2) 2週目 9クラブ (13%)

### 2. 毎月配布の際、雑誌委員長が内容を解説していますか？

また解説するのは何分くらいですか？

- (1) 解説する 51クラブ (75%) 平均5.29分  
(2) 解説しない 17クラブ (26%)

解説しない理由 ・当又は近隣クラブ記事があれば説明(数件)  
・地区の案内を週報に掲載  
・必要に応じ情報委員会が解説  
・それぞれ個人に任せている

### 3. 「友」誌購読は、ロータリアンの義務であることを、ご存知ない人がいると思いますか？

- (1) いると思う 27クラブ (40%)  
(2) いないと思う 41クラブ (60%)

### 4. 「友」誌をどの程度お読みになりますか？

- (1) 毎号楽しみにして精読する 9 (13%)  
(2) 一通り目を通して興味のある記事を読む 55 (81%)  
(3) あまり読まない 4 (6%)

## 「文章によるご意見の集約」

イ．購読義務をご存知ない方に、どうすれば義務であることを知ってもらえると思いますか？

- 1．入会時に教える
- 2．ロータリーの基本の小冊子を配る
- 3．委員会で毎月報告する
- 4．委員長や会長が広報する
- 5．ロータリーの三大責務について説明する。
- 6．聞いたような気がするという程度の認識の人が40%あり、委員会や家族会等で話をする
- 7．雑誌月間にアンケートをとり、購読義務を奨励する

ロ．雑誌委員長のお立場で、ロータリアンによく読んで頂くためには、どのようにすればよいとお考えですか？

### 「ロータリーの友」について

- (投稿記事)・アットワークをもっとタイムリーに
- ・投稿記事掲載を早く
  - ・出来るだけ各クラブの投稿を多く
  - ・会員投稿欄を充実
  - ・地区だよりの投稿記事を詳しく紹介する
- (記事内容)・来月号が待ちどろしい連載を
- ・もっと各RCに密接な記事を
  - ・自画自賛の記事をなくす
  - ・読むページより、視覚に訴えるページを
- (形式)・ページ数を少なくする
- ・もう少し活字を大きくすれば良い
  - ・カタカナ文章を減少

### ロータリークラブでは

- (説明)・毎月例会で、委員長が説明する
- ・例会時にクラブ会長が「友」記事で、他クラブの奉仕活動を紹介する
  - ・月一回の卓話の時間を、「友」誌紹介に当ててほしい

- (分 担 )・フォーラムの回数をふやし、雑誌内容の紹介を会員の持ち回りで行う
  - ・例会2週目に、全会員順番制で、「友」誌解説を義務として発表する
- (その他 )・みんな熱心に聞いている
  - ・自分のクラブの奉仕活動を、PRを兼ねて投稿する
  - ・感想文を書いてもらい、表彰する

### **ロータリアン自身は**

- (読書習慣)・出来るだけいつも「友」誌を携帯し、読む習慣をつける
  - ・常に手元に置いておくと自然に読む
  - ・本人の自覚
  - ・「友」誌を家族に読んで、理解を深める
- (投 稿 )・自分やクラブ活動を、こまめに投稿する
- (その他 )・先輩会員から「友」誌をよむことが、ロータリー理解の近道であると言ってもらう

## **八．クラブ雑誌委員長として、今年度とくに力を入れていきたいことは、どんなことですか？**

- (例会活用)・毎月例会で説明、活動内容を投稿する
  - ・これはといった記事は、例会で紹介する
  - ・1週目より、2週目で詳しく行う(15分)
  - ・月に一回雑誌デーを作りたい
  - ・4月の月間を重点に、3ヶ月に一回位会員を指名して、縦組と横組に別けて、例会で紹介する
  - ・英語版のロータリーの友を、各テーブルに配布し、写真だけでもみてもらい、各テーブルからの問合せに答える
- (読書会 )・「友」誌を読む会等の定例会を行う
  - ・読後感を発表するのではなく会員で議論する場を設ける
  - ・輪番制をして、ザ・ロータリアンを翻訳、必要な箇所を紹介する
- (メディア)・ホームページの中で、読みどころを会員に紹介する
  - ・週報に、「友」誌の紹介記事登載
- (その他 )・投稿規定を知らせ、投稿を勧める
  - ・国際大会の予備知識として、英文ロータリーの友を購入

二. 雑誌委員長としてのお立場で、「友」誌をロータリアンがどのように活用したらよいとお考えでしょうか？ また、実際の活用事例があったら併せてお書き下さい。

- (他情報収集)・他のロータリアンの活動を見て、参考に出来ることは、どしどし実行する
  - ・他クラブ例会やロータリアンの意見等を取り上げ、例会で討議の議題にする
  - ・ロータリーの最新情報を知る
  - ・他のロータリークラブの活動や他クラブのロータリアンの考え方信条等を知る機会に活用すべきと考えます
- (外部PR)・医院、営業所、市役所、銀行に置いてもらう
  - ・会員のみでなく、広く一般の方々にも読んで頂くような機会や場所を提供
  - ・新会員を勧誘する時の資料の一つとする
- (情報共有化)・新しい会員に読んで頂き、歴史、活動、言葉の理解等を深める必要があると思う
  - ・クラブ内外での親睦を計る資料とする
  - ・会員共通の情報源として、会員が精読すれば、知識の統一性が出来、ロータリアンの団結が一層深まる

ホ. 「友」誌に関するロータリアンの全般的なご意見のうち、主なものを三つお答えをお書き下さい。

- (お褒め意見)・内容は読み易くなった
  - ・他の業界紙に比べ、飛びぬけて充実している
  - ・以前に比べ、グラビアが多くなり目を通し易くなった
  - ・編集している方のご苦勞に感謝いたします
  - ・ロータリーの基本的知識が得られる
  - ・国際的な活動の様子を、知ることが出来た
  - ・卓話の泉は参考になり、面白く拝読。講演記録は良いテーマが多く興味深い
  - ・タテ組「卓話の泉」の記事は読みやすく、内容も素晴らしい
- (記事に要望)・ヨコ組ロータリー解説を、長々としている
  - ・ロータリー以外の著名人とガバナー等との対談を掲載

すれば、外部から見たロータリー像がよく映し出されると共に、外部への広報になると思う

- ・内容をもっとやわらかく
- ・アットワークは、見やすいが、以前のようにもっと多くのクラブ紹介があれば良い
- ・興味を持つ記事を、もっと掲載して欲しい
- ・ヨコ組の記事は、むつかしく面白くない
- ・解説書は、別に作成してはどうか
- ・読みづらく、興味が湧かない
- ・投稿者に、会員暦、年齢を是非入れて欲しい

(形式の要望)・字型を大きく、ページ数を減らして欲しい

- ・イラストを多くして、読みやすくする
- ・文字を大きくする
- ・ページ数が多すぎる
- ・ヨコ組の文章が、新世代に理解しにくい
- ・タテ組、ヨコ組の別を廃止(目次が2ヶ所でみづらい)

(タイミング)・アットワークを、スムーズに登載して欲しい

- ・投稿を依頼しても、掲載される率が少なく、日数がかかる
- ・メールで投稿してもいいようにして欲しい

## へ。あなたの会員暦をお聞かせ下さい

1) 3年未満	7名(10%)
2) 10年未満	30名(44%)
3) 10年以上	31名(46%)

以上

## 「あしがき」・・・「友」地区委員・川村 克人

このアンケートは、昨年おとりになられたものであり、現状で詳細分析するのは差し控え、個々人のご見解でご利用頂けたらと存じます。ただ概括的には次のような把握が出来ると考えます。

### 1)「友」誌の読書と解説

75%のクラブでは、毎月例会で解説されており、個々人でも精読している方は13%だが、一応目を通す人は94%に達しており心強く思います。

## 2) もっとよく読んで貰う方法

例会で委員長が、内容説明するのが一番の正攻法と考えておられます。個人も「友」を手元において読書の習慣をつけるべきとされています。ただ一つ、「友」事務局へは、難しいのですが、投稿記事をもっと早く掲載して欲しいという願いが随所に出ています。読書会方式を試みるクラブもいくつか見られるようです。

## 3)「友」の活用

- (イ) ヨソのクラブの活動を参考にする
- (ロ) 情報共有化で意思統一
- (ハ) 病院・銀行などで外部PR・・・と用途の多面化をよく心得て、活用しようとしておられると感じます。

## 4)「友」全体への意見

雑誌の形が改訂され、現在の新しいA4版型になったあとだった故でしょうか、お褒めの言葉が多いのが特徴的です。ただ本命のヨコ組記事を、読みこなすのにご苦労なさっておられる方々のご意見もあります。小生も読解力の衰えで同様苦労しておりまして、意を強くいたしました。

以 上